

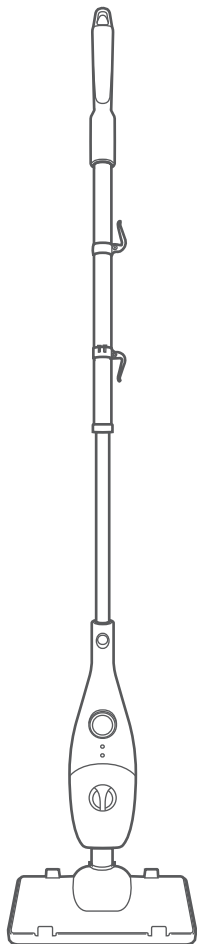
取扱説明書

2in1 STEAM CLEANER

2in1 スチームクリーナー

品番

ACS-303



- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

| | |
|---------------|-------|
| 本製品の特長 | 01 |
| 安全上のご注意 | 02-04 |
| 各部のなまえ | 05-06 |
| 組み立てかた | 07-09 |
| 注水のしかた | 10 |
| ご使用方法 | 11-13 |
| ご使用例 | 14 |
| お手入れ | 15 |
| 故障かな?と思ったら・仕様 | 16 |
| 別売品 | 17 |
| アフターサービス | 18 |
| 保証書 | 裏表紙 |

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書が
ついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.

本製品の特長

① 便利な2in1タイプ

スティック・ハンディが選べるスチームクリーナー

本製品は床掃除だけでなく、伸縮スティック・モップヘッドを取り外してハンディタイプでもご使用になれます。

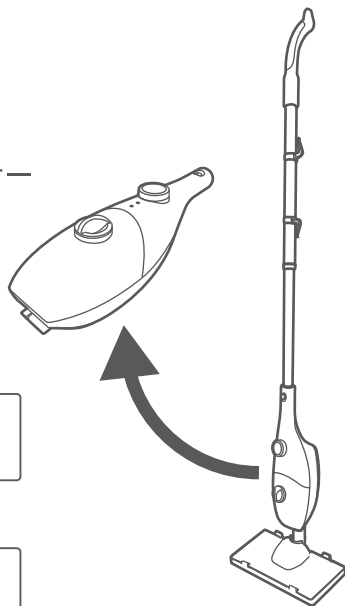
使用例

スティックタイプ

フローリング・畳・カーペット・じゅうたん・大理石の汚れ取り・モップがけなどのお掃除

ハンディタイプ

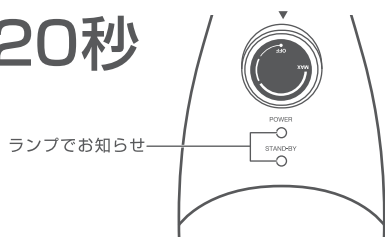
キッチンの油汚れ取り / 窓ガラス・鏡の汚れ取り / じゅうたん・布製品の染み抜きなど



② ヒートタイムわずか20秒

スチームの温め時間が短いから、すぐにお掃除が開始できる

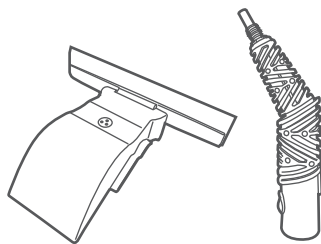
コンセントに電源プラグを差し込み、スチーム調節つまみをひねるだけの簡単操作。表示ランプで温め完了をお知らせします。



③ 充実したアイテム

付属のお掃除ツールが様々なシーンで活躍

付属されているツールを使い分けることにより、細部や頑固な汚れにも対応。種類が豊富で付け替えも簡単なので、お掃除の幅が広がります。





安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告



禁止

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。
発火したり、異常動作でケガをする恐れがあります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の恐れがあります。
- 噴出口を人や動物に向けたり、覗き込んだり、顔や手に近づけないでください。
噴出口は大変高温のため、ヤケドをする恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 注水時・排水時・ご使用にならない時は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
ヤケド故障・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

⚠ 注意



禁止

- スチーム調節つまみは、毎回使用前使用後ともにOFFの位置にセットされていることをご確認ください。
スチーム運転の状態になっていると、ヤケドの原因になります。
- 本製品を水に浸したり、液体につけたりしないでください。
感電・故障の原因になります。
- お手入れは、噴出口・ノズル等の温度が充分に下がってからおこなってください。
使用直後にお手入れをおこなうと、ヤケドの原因になります。
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転や近い場所での使用はしないでください。
離れた場所にいることを十分に確認してご使用ください。
- 保管する際は本体から水を抜き、お手入れをおこなってから保管してください。
お手入れをおこなわないと、カビ発生などの原因になります。
- 電源コードは熱源や表面が熱くなる製品の近くに置かないでください。
発火・火災の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。 ・ガスレンジ等の炎のちかく ・引火性ガスのある場所
発火して火災・爆発の原因になります。 ・雨や水がかかる場所 ・屋外
- 使用目的以外の用途で使用しないでください。
火災・ヤケドの原因になります。
- 動かなくなったり異常が生じた場合は、直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、当社アフターサービスまでご連絡ください。
▶18ページ参照
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
故障の原因になります。
- 使用中・使用直後は、絶対にスチーム・金属部・噴出口付近に触れないでください。
ヤケドの原因になります。
- 電源ランプがつかない場合、直ちにコンセントからプラグを抜き、当社アフターサービスまでご連絡ください。▶18ページ参照
正常に機能していない恐れがあるため、そのままお使いになると、火災・ヤケドなどの原因になります。
- 使用後本体やマイクロファイバーが冷めるまで、必ずぞうきんなどを床に置き、その上に本体を置いてください。
直接床に置くと、床が変色する場合があります。
- カーテン・家具・観葉植物等にスチームをかけないでください。
変色・変形したり、植物が枯れてしまう原因になります。
- ヘッド及びノズルを取り付けない状態で使用しないでください。
故障、ヤケドの原因になります。

⚠ 注意



禁止

- 本製品と同一のコンセントで消費電力の高い他の製品を併用しないでください。
電気回路に負荷がかかり、発火・火災の原因になります。
- たこ足配線や延長コードは使用しないでください。また、15A以上のコンセントで使用してください。
発火・火災の原因になります。
- 本体の空焚きはしないでください。
故障の原因になります。
- 本製品に同梱されている付属品以外を装着して使用しないでください。
製品の損傷・ケガの原因になります。
- 水タンクに水を入れる際、水道水以外を使用しないでください。
水道水以外は抗菌処理がされていない場合が多いので、体を害す恐れがあります。
- 注水時、水道水に洗剤を含ませたり、その他薬品を入れないでください。
故障したり、体を害す原因になります。洗剤などはブラシ類につけるか、清掃場所に直接ご使用ください。
- 使用直後は内部に残っている水が多少出ることがありますので、水に濡れても問題ない場所に置いてください。
床材の変色・シミの原因になります。



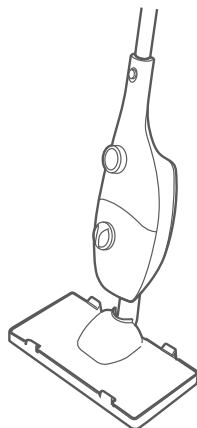
プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取りってください。
感電・ショートして発火する原因になります。

スチームに関してのご注意

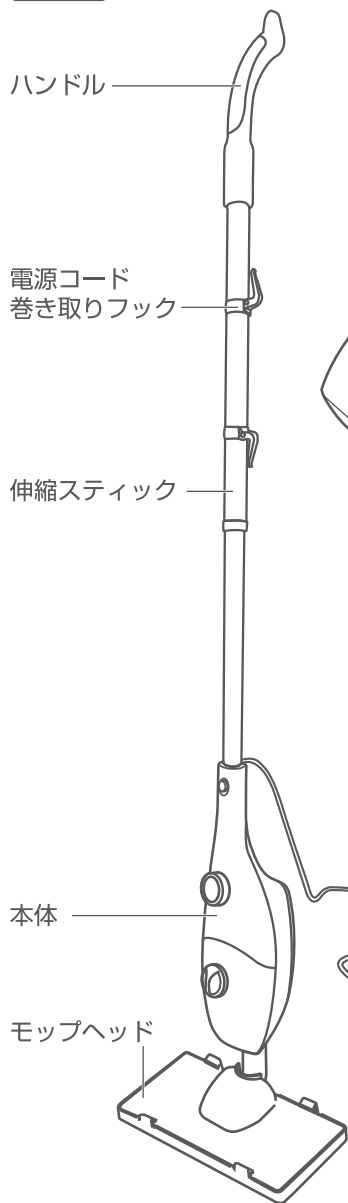
スチームは非常に高温です。下記の素材・製品には使用しないでください。

- ワックスがけされた床やコーティングされた木製品
※ワックスの効果が薄れたり、変色する場合があります。
- 合成繊維・ナイロン製品・プラスチック製品など ※変色・変形する場合があります。
- 熱や圧力に弱い製品 ※スチームの噴出力で変形・損傷する場合があります。
- 濃色な布製品・デリケートな素材の布製品
※スチームにより、色落ちや縮みの原因になる場合があります。
- 革製品 ※色落ちや変形の原因になる場合があります。
- 耐熱・耐水処理がされていないもの
※スチームの水分や熱により破損する恐れがあります。
- 耐熱性がない窓ガラスや鏡 (特に外気温0℃以下の場合)
※急激な温度差により、ガラスが割れる恐れがあります。



各部のなまえ

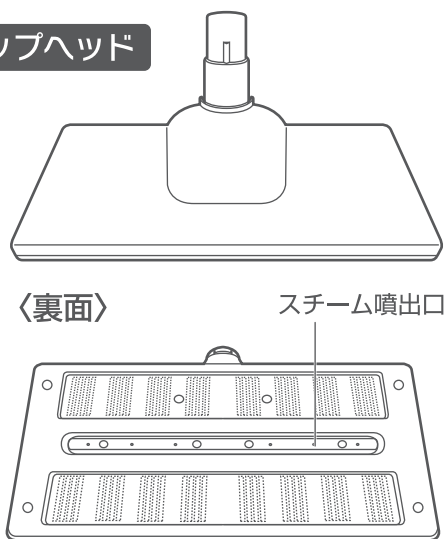
全体



本体



モップヘッド

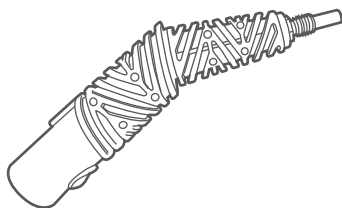


※若干イラストと異なる場合があります。

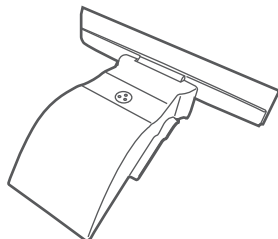
各部のなまえ (つづき)

付属品

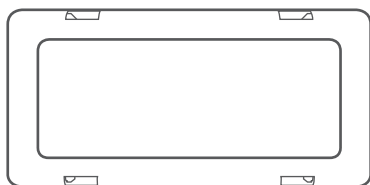
ジェットノズル



ワイパーノズル



カーペットフレーム



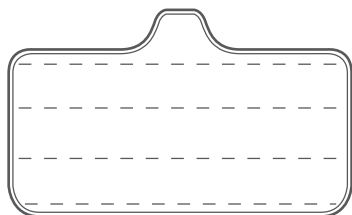
計量カップ



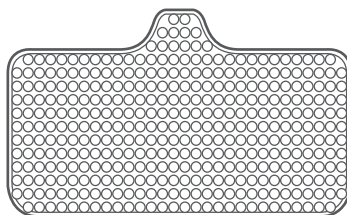
じょうご



マイクロファイバークロス



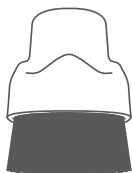
マイクロファイバーモップ



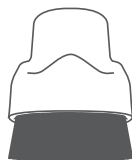
クリーナーピン



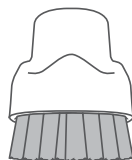
研磨ブラシ(長)



研磨ブラシ(短)



真鍮ブラシ



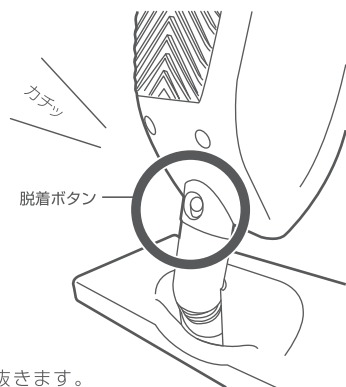
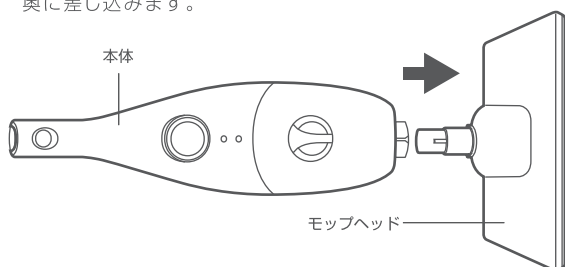
- 初めてお使いの際は、上記付属品が同梱されているかご確認ください。
- 追加で部品ご購入の際は、当社アフターサービス、またはホームページのダイレクトショップにてご購入ください。▶17/18ページ参照

組み立てかた

下記に従い、組み立ててください。

1. モップヘッドを本体に取り付ける

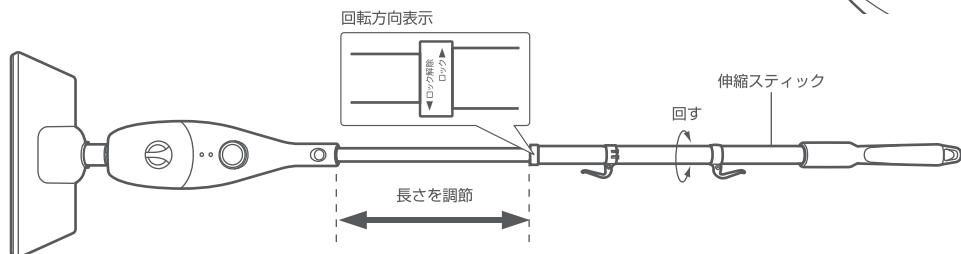
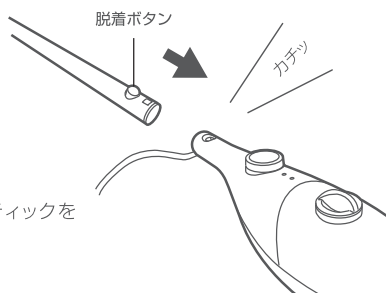
- ①モップヘッドを本体の向きに合わせて取り付けます。
モップヘッドの脱着ボタンがカチッと音がするまで奥に差し込みます。



※取り外す際は、脱着ボタンを押しながら、本体からまっすぐ引き抜きます。

2. 伸縮スティックを取り付ける

- ①伸縮スティックの下端にある脱着ボタンを押しながら本体に差し込み、カチッと音がするまで奥に差し込みます。
- ②伸縮スティックを回転方向表示の「ロック解除」方向に回し、伸縮させて長さを調節します。長さが調節できたら伸縮スティックを「ロック」方向に回し、上下を固定します。

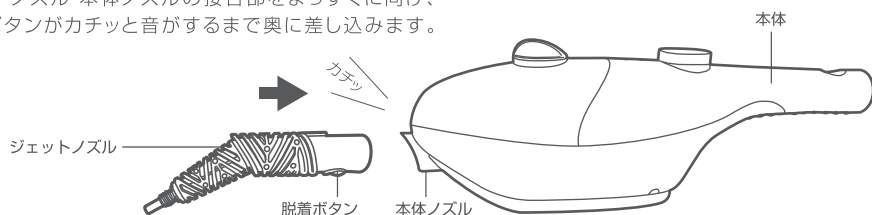


※取り外す際は、脱着ボタンを押しながら伸縮スティックを本体からまっすぐ引き抜きます。

組み立てかた (つづき)

3. ジェットノズルを取り付ける

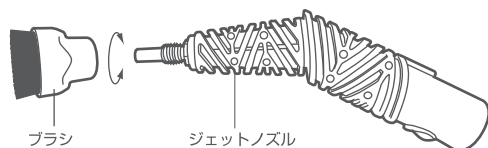
- ① ジェットノズル・本体ノズルの接合部をまっすぐに向け、脱着ボタンがカチッと音がするまで奥に差し込みます。



※ 取り外す際は、脱着ボタンを押しながらジェットノズルを本体からまっすぐ引き抜きます。

4. 各ブラシを取り付ける

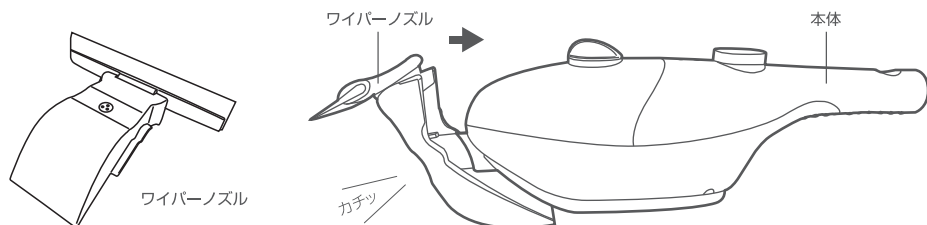
- ① ブラシとジェットノズルの接合部を合わせて差し込み、そのままブラシを回らなくなるまで回転させて固定します。



※ ブラシを取り外す際は、取り付け時と逆方向に回して緩め、本体からまっすぐ引き抜きます。

5. ワイパーノズルを取り付ける

- ① ワイパーノズル・本体ノズルの接合部をまっすぐに向け、脱着ボタンがカチッと音がするまで奥に差し込みます。

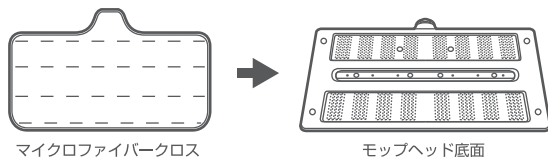


② 取り外す際は、脱着ボタンを押しながら、本体からまっすぐ引き抜きます。

組み立てかた (つづき)

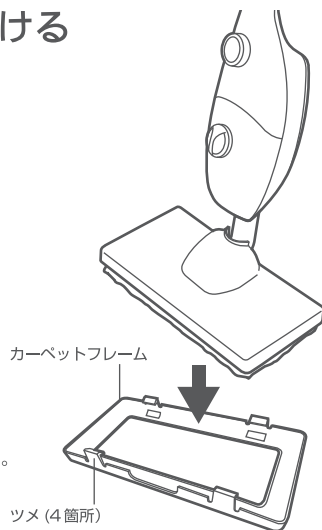
6. マイクロファイバークロスを取り付ける

① マイクロファイバークロスをモップヘッド底面に貼付けます。



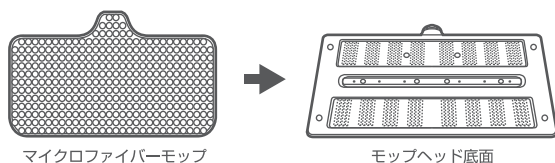
② カーペット・畳・じゅうたんでご使用の際は、マイクロファイバークロスがついたモップヘッドをカーペットフレームにカチッというまで下に押し下げます。

※フローリング使用時はカーペットフレームを装着しないでください。
※カーペットフレームを取り外す際は、4箇所のツメを外しながらモップヘッドから引いてください。

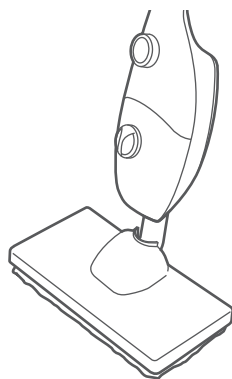


7. マイクロファイバーモップを取り付ける

① マイクロファイバーモップをモップヘッド底面に貼付けます。



※ マイクロファイバーモップをご使用の際はカーペットフレームは不要です。



▲ 注意

● ご使用直後はノズル/ブラシ/クロス/モップには触れないでください。高温になっている、または高温の水分を吸収しているため、ヤケドの原因になります。

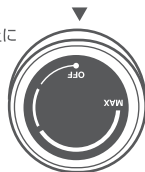
注水のしかた

下記の手順に従い、吸水してください。

1. スチーム調節つまみをOFFにする

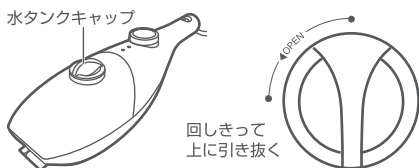
- ONになっている場合、スチームが噴出してしまうため大変危険です。必ずOFFになっていることを確認してください。

OFFが真上になる位置



2. 水タンクキャップを取り外す

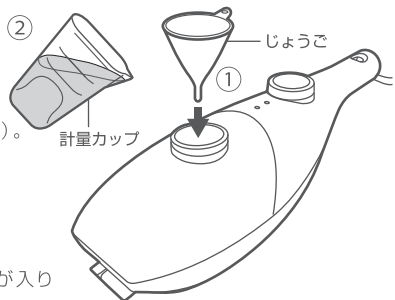
- 水タンクキャップをOPEN▶の表示方向に回しきり、上方向に引き抜きます。



3. 水道水をタンクに入れる

- 水がこぼれないようじょうごを取付け(①)、計量カップで水道水500mlを計り、水タンクに入れます(②)。

※長期間使用した場合、水道水に含まれる成分による白い跡が残る場合があります。

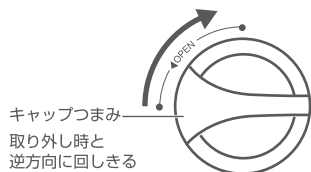


▲ 注意

水道水の蛇口から直接注水しないでください。本体内部に水が入り故障の原因になります。

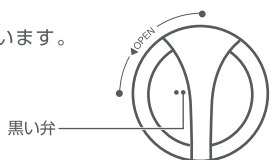
4. 水タンクキャップを取り付ける

- キャップつまみの太いほうが左を向くように設置し、取り外し時と逆方向に回しきります。



▲ 注意

- 水タンク内部には、水を効率的に移動させるための真鍮ボールが入っています。製品構造上、使用時に「カラカラ」と音がする場合がありますが、故障ではありません。
- 水タンクキャップについての黒い弁は取り除かないでください。水漏れの原因となります。

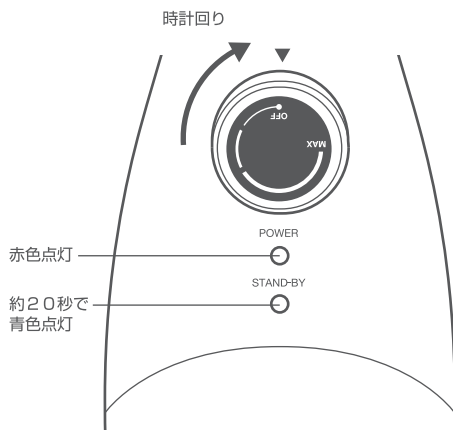


ご使用方法

水がタンクに入っているか、部品が正しく取り付けられているかをご確認ください。

1. 運転を開始する

- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ②スチーム調節つまみを「OFF」の位置から時計回りに回転させ、MAXまでのお好みのスチーム量にセットします。このとき、[POWER]ランプが赤色に点灯します。
- ③約20秒で[STAND-BY]ランプが青色に点灯し、本体からスチームが噴出されます。
- ④ノズル等、ご使用になるアクセサリー類を装着した噴出口をお掃除したい場所に向けます。



▲ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、スチーム調節つまみが「OFF」になっていることを確認してからおこなってください。
- スチーム調節つまみは、ノズル等の噴出口が安全な方向に向いていることを確認してから、回してください。
- ご使用になる場合は、ペット・観葉植物などが周囲に無いが、充分ご確認ください。

スチーム調節の目安

右図の[1]間の位置

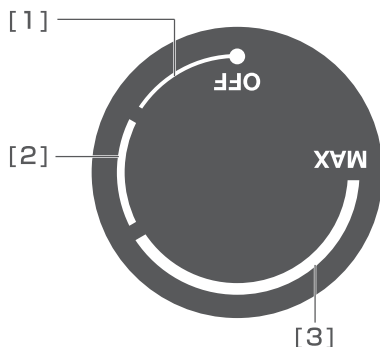
ワニス・ニスで処理された床材の表面/繊維/木工家具など

右図の[2]間の位置

一般的な床材(大理石・セラミックなど)/キッチン/風呂周り

右図の[3]間の位置

シミやしつこい汚れ/厚手のリネン製品や繊維



※スチームをご使用になる際は、なるべく低いスチーム噴出量でお試しになる事をおすすめします。お掃除の目的に沿って、徐々に高いスチーム噴出量に調節してください。

ご使用方法 (つづき)

2. スティックタイプとして使用する

組み立て

下記部品を正しく装着します。

伸縮スティック (P7参照)

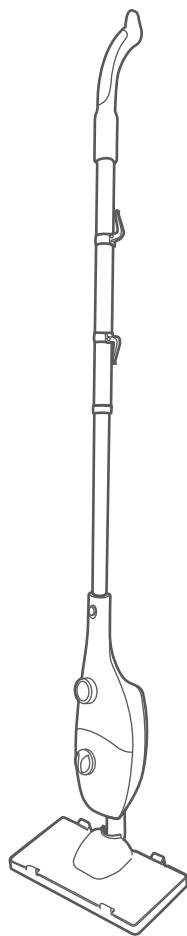
モップヘッド (P7参照)

マイクロファイバークロス or マイクロファイバーモップ (P9参照)

カーペットフレーム (マイクロファイバークロスの場合のみ/P9参照)

使用方法

- ① P11の「運転を開始する」を参照し、スチームを発生させます。
- ② P11の「スチーム調節の目安」を参考にし、床材に適したスチーム量に調整します。
- ③ 床の上で前後にまっすぐ動かし、お掃除します。
- ④ 使用し終わったらスチーム調節つまみを「OFF」の位置にし、高温部が冷めるまで待ちます。



▲ 注意

- マイクロファイバークロス/モップを使用の場合、床の表面や状態、スチーム量によっては、床に水分が多少残ります。
※ 換気扇やフロア乾燥ファンなどのご使用をおすすめします。
- モップヘッドのサイズの影響で、溝・割れ目や特殊加工が施された床材で使用したとき、完全にお掃除することができない場合があります。
※ ハンディタイプに切り替えることをおすすめします。(P13参照)
- 床材等を傷めないためにも、P4の「スチームに関してのご注意」をよくお読みの上、材質に適したスチーム量に調節してお使いください。

ご使用方法 (つづき)

2. ハンディタイプとして使用する

組み立て

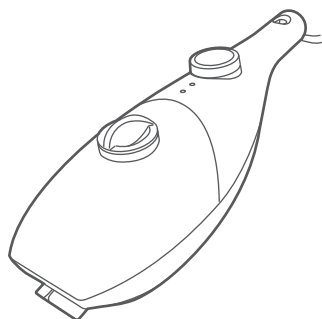
下記部品を正しく装着します。

ジェットノズル or ワイパーノズル (P8参照)

各種ブラシ(いずれもジェットノズルに取り付け/P8参照)

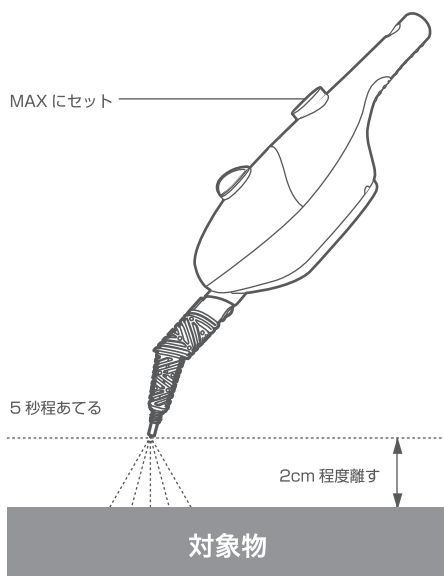
使用方法

- ① P11の「運転を開始する」を参照し、スチームを発生させます。
- ② P11の「スチーム調節の目安」を参考にし、床材に適したスチーム量に調節します。



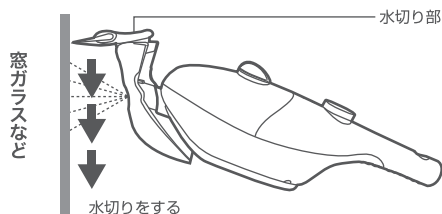
ジェットノズルの使用

除菌をおこなう時は、スチーム調節つまみを「MAX」にセットし、ジェットノズルを2cm程度対象から離し、5秒程度スチームをあててください。※染み抜きの場合▶14ページ参照



ワイパーノズルの使用

最初に全体にスチームを吹きかけ、スチームを停止してからワイパーノズルを窓や鏡の上部から下に向けて動かしてお掃除します。



ブラシ類の使用

取れにくい汚れ・ホコリを取る際に使用します。各用途にあったブラシを選択し、対象物に対して垂直にブラシをあてます。



ご使用例

1. 布・じゅうたんの染み抜き

●布の染み抜き（ジェットノズル使用）

汚れやしみのついた布をきれいなタオルの上に置きます。ノズル先端をしみに密着させ、タオルへしみを移します。それを数回繰り返してください。

●じゅうたんの染み抜き（ジェットノズル使用）

ノズルの先端をじゅうたんに密着させ、スチームを当てます。浮き上がったしみを乾いた布で叩くようにして布へ移します。それを数回繰り返してください。

※汚れがひどい場合は、汚れに洗剤をつけてください。

▲ 注意

全てのしみが取れるわけではありません。しみができてから長い時間が経過していると、あまり効果が得られない場合があります。

2. キッチンの頑固な汚れをとる（ジェットノズル+ブラシを使用）

スチームを出しながら、ブラシで軽く汚れをこすります。油汚れが溶けて浮き出てきたら、キッチンペーパーなどで拭き取ってください。

落ちにくい油汚れは、直接洗剤をかけて、しばらく置いてから使用してください。

▲ 注意

デリケートな素材にブラシを使用する際は、布やタオルをブラシに巻いてご使用ください。

3. 窓ガラス・鏡をきれいにする（ワイパーノズル使用）

最初に全体にスチームを吹きかけ、次にスチームをOFFにしてからワイパーノズルを窓や鏡の上部から下に向けて動かしてお掃除します。残った水滴などは、乾いた布で拭き取ってください。

4. 床をきれいにする

床材によってモップヘッドに装着するアイテムを使い分けます。

- フローリングの汚れを取るとき→マイクロファイバークロスのみを使用
- カーペット・じゅうたん・畳の汚れを取るとき→カーペットフレーム・マイクロファイバークロスを使用
- フローリングのホコリを取るとき→マイクロファイバーモップを使用

お手入れ

末永くお使い頂くために使用後は必ずお手入れをおこなってください。

お手入れ1時間前に運転を停止して電源プラグを抜き、安全のため熱が十分に冷めてからお手入れをおこなってください。

1. 残った水を捨てる

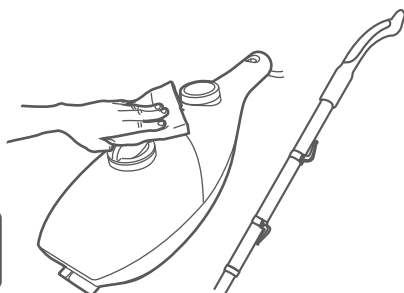
スチーム調節つまみ・表示ランプ部に水がかからないよう注意しながら、水タンクキャップを下に向け排水してください。

⚠ 注意

本体に水が残っている場合、そのまま放置しておく、カビや雑菌繁殖の原因になります。水を捨てた後は、直射日光の当たらない場所で充分に乾かしてください。

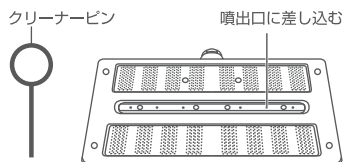
2. 本体・ハンドルのお手入れ

柔らかい布に水を含ませて固く絞って拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて、固く絞って拭いてください。



3. ノズル・モップヘッドのお手入れ

スチーム噴出口の中に付属のクリーナーピンを差し込んで水アカを取り除いてください。(モップヘッド/ジェットノズル/ワイパーノズルで使用できます。)



4. ブラシ・マイクロファイバーのお手入れ

ブラシ

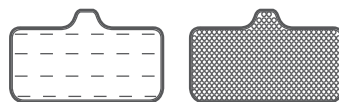
付着した汚れを取り除きながら、お湯ですすぎ洗いをしてください。



お湯ですすぎ洗い

マイクロファイバー

大きなホコリなどを取り除いたあと、洗濯をしてください。



洗濯

⚠ 注意

洗濯洗剤は液体の中性洗剤のみをご使用ください。漂白剤や柔軟剤は絶対に使用しないでください。

故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

| 症 状 | 原 因 | 処 置・ 確 認 |
|-----------------------|---------------------------|---|
| 本体の表示ランプが点灯しない | コンセントに電源プラグがしっかり差し込まれていない | 電源プラグを正しく差し込んでください。 |
| スチームが出てこない | 水タンクに水が入っていない | 吸水してください。▶10ページ参照 |
| スチームが弱い または途中で途切れる | スチーム調節つまみがあまり回っていない | スチーム調節つまみを1/2以上回してください。 |
| | 本体内部でミネラル凝固が起きている | 当社アフターサービスまでご連絡ください。 ▶18ページ参照 |
| スチームと一緒に水が出てくる | スチーム調節つまみが「MAX」になっている | MAX時は少量の水がスチームと一緒に噴出することがあります。スチーム量を少なくすることで水分は減少します。 |
| 水タンクから「カラカラ」と音がする | 構造上、内部に真鍮性のボールが取り付けられている | 故障ではありません。内部の水の流れを効率化するための構造上の特性です。 |
| 床面に白い跡が残る | スチームを同じ場所に長い時間あてている | 同じ場所にスチームあてすぎないでください。万一白くなった場合は、重曹や住宅用洗剤を使用して拭き取ってください。 |

仕 様

| | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 本 体 サ イ ズ | スティック：約265mm(幅)×156mm(奥行)×1240mm(高さ) |
| | ハンディ：約110mm(幅)×130mm(奥行)×370mm(高さ) |
| 本 体 重 量 | 約1.6kg (本体・ハンドル・モップヘッドのみ) |
| 定 格 電 圧 / 定 格 周 波 数 | AC100V 50/60Hz |
| 消 費 電 力 | 1300W |
| 電 源 コ ー ド | 約3.0m |
| 材 質 | ABS・PP・PC・アルミニウム |
| 水 タ ン ク 容 量 | 約500ml |
| ヒ ー ト タ イ ム | 約20秒 |
| ス チ ー ム 噴 出 温 度 | 約100~120℃ |
| ス チ ー ム 噴 出 量 | 20ml/分~45ml/分 |
| スチーム連続噴出時間 | 約20分 |
| サ ー モ ス タ ッ ト | 180℃ |
| 温 度 ヒ ュ ー ズ | 216℃ |

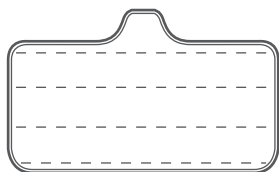
※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

別売品

2in1スチームクリーナー ACS-303専用

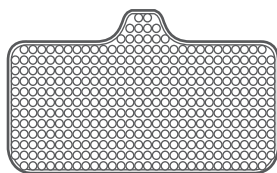
モップセット

品番 **ACL-001**



×2枚

マイクロファイバークロス



×1枚

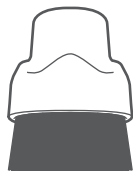
マイクロファイバームップ

メーカー希望小売価格：1,680円（税別）

2in1スチームクリーナー ACS-303専用

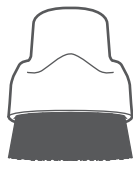
ブラシセット

品番 **ABR-001**



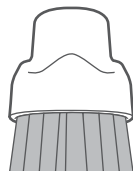
×1個

研磨ブラシ(長)



×1個

研磨ブラシ(短)



×1個

真鍮ブラシ

メーカー希望小売価格：980円（税別）

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からご利用頂けます。
（右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。）

※メーカー希望小売価格は、2014年2月現在のものです。



QRコード

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ <http://www.apix-direct.jp/>
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- *保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または当社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- *保証期間が過ぎていた場合は、当社にご連絡、ご相談ください。
- *保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- *この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- *保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- *保証期間はお買上げ日から1年間です。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容 ●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く 午前10：00～11：30 ※混雑時には繋がりにくい場合があります。
午後 1：00～ 5：00 時間をとおいてからお掛け直してください。

廃棄について

廃棄処分をされる場合はお住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。